



東濃特別支援学校

全日制、普通科

「働く人になる」

社会参加・自立を目指して、新しい自分・仲間を見付けよう



学科名	対象生徒
普通科	学校教育法施行令第22条の3に該当する知的障がい者、肢体不自由者、病弱者

JR 中央本線土岐市駅下車

東鉄バス 東濃フロンティア高校線

特別支援学校前バス停より徒歩1分

〒509-5101 土岐市泉町河合根ノ上 1127-10

TEL 0572-55-4821 FAX 0572-55-4829

URL [http:// school.gifu-net.ed.jp/tono-sns/](http://school.gifu-net.ed.jp/tono-sns/)

1. 学校の特徴、教育課程

■校訓 ■教育目標 ■目指す生徒像 「輝くいのち、共に生きぬく」

子どもたちの命を守り、願いや夢を実現する教育を実践するとともに、将来の社会参加や生活自立を可能にする教育活動と創造に努める。

【丈夫な子】自分の心と身体を大切にする。

【明るい子】相手を思いやり、楽しく生活する。

【努力する子】目標や夢に向かって努力する。

■特色ある教育活動 <高等部の主な学習内容>

[作業学習]

身支度や挨拶、準備や片付け等の基本的なことから、製品の製作・販売等の発展的なことまで一人一人の状態に合わせて学習します。毎週9時間の作業学習から、校内作業実習、企業や施設に協力をいただいて実施する企業内作業学習、産業現場等における実習につなげ、働く力を身に付けていきます。

[生活単元学習]

生活や行事に関する事柄を仲間と計画、実践することを通して、社会性や自立する力を身に付けていきます。

[特色ある活動]

朝読書として10分間の読書の時間を設けています。一日の始まりを穏やかに過ごすとともに、読書を楽しんだり、自分の興味ある内容について知識を深めたりしています。読み聞かせ等をとおして、小中学生との交流の場も設けています。

■教育課程について

地域で学びたい生徒の多様なニーズに対応するために、既存の施設設備を使用しながら肢体不自由や病弱の障がい種に対応できる教育課程を設置しています。また、高等部の一部の生徒の教育課程について教科学習を増やして生活に活かせる知識や技能を高められるようにしています。

2. 進路状況、部活動実績等（平成30年度）

■進路状況

一般就労	福祉就労	進学	未定
11人	26人	1人	1人

太陽社電気株式会社、TOTO ウォッシュレットテクノ株式会社、大東亜窯業株式会社、東海西濃運輸株式会社、株式会社生活の木、株式会社ウィックス、あさひが丘ホスピタル、株式会社 AOKI 春日井オフィス、特別養護老人ホーム東桜の里、リゾートトラスト株式会社、けやきカレッジ、けやき、C-POWER Working Support ドーラ、どんぐり工房、けやき可児、株式会社ライフスタイルシティー、あいぼいんと、ウェル協和、COLOR WORK、アルムの家、寺子屋、はだし工房共同作業所、なごみの杜かさばら、在宅支援グループ みんなの手、東濃ワークキャンパス、身体障害者デイサービスセンター、有限会社心の泉、麦の丘、大阪障害者職業能力開発校

■資格取得状況

日本漢字能力検定

■部活動等の実績

H30 岐阜県知的障害教育サッカー大会 準優勝

第18回全国障害者スポーツ大会 1部男子一般卓球（08）優勝